

2023年7月31日
株式会社 SUBARU
パナソニック エナジー株式会社

SUBARU とパナソニック エナジー、 車載用円筒形リチウムイオン電池の供給に関する 中長期的パートナーシップの構築に向けて協議を開始

株式会社 SUBARU（東京都渋谷区 代表取締役社長：大崎 篤 以下、SUBARU）とパナソニック エナジー株式会社（大阪府守口市 社長執行役員：只信 一生 以下、パナソニック エナジー）は、市場が急拡大するバッテリーEV ならびに車載用電池への需要に対応するために、このたび、中長期的パートナーシップの構築に向けて協議を開始しました。

今後については、パナソニック エナジーが生産する次世代の車載用円筒形リチウムイオン電池を SUBARU に供給し、SUBARU はパナソニック エナジーから調達した電池を、群馬県内に新たに建設するバッテリーEV 専用工場等で 2020 年代後半から生産開始する予定のバッテリーEV に搭載することを視野に入れて、具体的な協議を進めていきます。

SUBARU は、カーボンニュートラル社会実現への貢献を目指して 2050 年に向けたロードマップを定め、電動化などの取り組みを加速させています。パナソニック エナジーは、市場で長年実績のある高品質・高性能な円筒形リチウムイオン電池を供給するパートナーとして、その実現に向けて取り組んでいきます。

両社は、本パートナーシップの構築を通じて、自動車産業と電池産業の発展ならびに、地域の雇用維持や人材育成などさまざまな社会課題の解決へも貢献していきます。

以上